

戦 評

大会名 平成22年度 第20回 岩手県バレーボールシニア選手権大会

男子・女子・準決勝・**決勝**

会場名：石鳥谷体育館

主 審：久保田 衛

副 審：畠山 孝二

試合結果

巖きたかみ 0 $\left\{ \begin{array}{l} 12 - 21 \\ 19 - 21 \\ - \end{array} \right\}$ 2 V a b o

試合時間 0時間 59分

戦 評

9年連続優勝を目指す巖きたかみと、それを阻み初優勝を狙うVaboとの戦いは、前週開催されたみちのくカップ決勝と同一カードとなった。

序盤、サイドアウトの応酬となったが、Vaboの効果的なブロックが巖きたかみの両サイドの攻撃を封じ、徐々に主導権を掴んだ。サーブレシーブを乱され単調な攻撃になった巖きたかみに対し、粘り強い繋ぎのバレーを展開したVaboが第1セットを先取した。

第2セットになり、本来の調子を取り戻した巖きたかみが試合をリードしていたが、Vabo17番阿部のBクイックが要所で決まり、またレフトエース7番藤原が巖きたかみ5番小原との打ち合いに競り勝ち、Vaboが先週に引き続き接戦を制止、初の栄冠を勝ち取った。

7～10行にまとめること。

戦 評 者：高 橋 正 泰